

がん相談支援センター 便り

Vol.2

2019.10.10

秋のご挨拶



10月に入り、日毎に秋も深まってまいりました。当院では、11月2日にがん診療連携拠点病院認定記念講演会「消化器がん診断と治療 Up-to-date～北播磨総合医療センターにおける取り組み～」を開催致します。一人でも多くの方に参加いただき、積極的な意見交換が出来ればと思っています。がん相談支援センターにおいてもさらなる充実を目指して、AYA世代患者・家族支援ネットワークプログラム、ゲノム医療、高齢がん患者の支援を支える研修に参加し、当院におけるサポート体制の充実を図っています。今後も、地域のがん治療にチームで貢献し、患者さんやご家族の不安の軽減に努めるよう院内連携及び各スタッフが自己研鑽をしていきたいと思っています。

がん相談について

「患者さんやご家族、地域の住民の方々、がんに関するあらゆる相談窓口としてご利用いただきたいと昨年4月に『がん相談支援センター』を開設してから、利用件数も増えつつあります。

令和元年（4月～9月） 面談件数 93件

件数		
	自施設	84
	他施設	6
	不明	2
	合計	93
主な相談内容	転院	10
	在宅医療	23
	医療費・生活費・社会保障制度	7
	症状・副作用・後遺症	2
	不安・精神的苦痛	11
	医療機関の紹介	3
	ホスピス・緩和ケア	5
	がんの検査	1
	介護・教育・養育	3
	がん予防・検診	5
	セカンドオピニオン(他へ紹介)	1
	患者・家族間の関係・コミュニケーション	2
	受診方法・入院	4
	社会生活(仕事・就労・学業)	2
	食事・服薬・入浴・運動・外出など	2
	医療者との関係・コミュニケーション	2
	その他	10
合計	93	

相談窓口の利用について

- ・相談者のプライバシーの保護及び秘密は厳守します
- ・がん相談支援センターでは、診断もしくは治療の判断は実施しません
- ・相談内容によっては、医師、専門・認定看護師、医事担当者等のコンサルティングを行います
- ・相談が重なった場合には、予約していただき相談を行います
- ・電話による相談にも対応します
- ・相談料は無料とします（1回の相談時間は30分程度）

両立支援相談について

現在、がんにかかる3人に1人が就労可能な年齢であり、治療を受けながら働く方が増えてきています。それぞれに働く目的は異なりますが、「治療をしながら仕事が続けられるのか」不安に感じている方も多いと思います。「仕事が続けられない」と、すぐに大事な決断をするのではなく、がん相談支援センターへ足を運んでいただきたいと思っています。

（電話での相談も可能です。）

がんサロンについて

9月4日のがんサロンは、理学療法士より「自宅でできる運動」についての講義と交流会を行いました。8名の参加があり、日頃から運動を行うことで「貯筋」をしておくことの重要性と、道具などは使わず、場所もとらずに行える運動を指導を受けながら行いました。簡単な運動ですが、「足の筋肉がぷるぷるしている。続けて以前の様に散歩に出かけたい」などの声がありました。質問コーナーもあり、日頃から気にかけていることを尋ねられていました。

★今年 の 予 定★

11月6日（水）交流会
12月4日（水）ミニ講座・交流会
場所：患者教室（2階エレベーター前）
（予約不要）

北播磨総合医療センター・がん相談支援センター
1階レストラン横（12番）

平日 9時00分～16時00分
（土曜・日曜・祝祭日・年末年始は休み）
Tel (0794) -88-8800